

小規模多機能型居宅介護「サービス評価」 総括表

法人名	医療法人社団 はっぴねす	代表者	本田誠四郎	法人・ 事業所 の特徴	その人らしく、住みなれた環境で出来るだけ長く生活を維持することを目的として、当法人ならではの介護と医療の両輪でスムーズな連携を活かした継続的かつ専門的な認知症ケアを提供している。また急変時や特変時・緊急時にも柔軟に対応しながら、ご利用者の状態変化に合わせてサービス提供内容の変更を常時行っており、住み慣れた地域での生活を維持できるよう支援している。
事業所名	こころ庵	管理者	今川智恵		

出席者	市町村職員	知見を有するもの	地域住民・地域団体	利用者	利用者家族	地域包括支援センター	近隣事業所	事業所職員	その他	合計
	人	1人	1人	人	2人	人	人	3人	人	7人

項目	前回の改善計画	前回の改善計画に対する取り組み・結果	意見	今回の改善計画
A. 事業所自己評価の確認	各自の想いをチームで共有し、チームとしてより良い取り組みが出来るようにしていく。看取りケアで得た経験の積み重ねで、QODの考え方をより深め、介護・医療連携にて寄り添う介護に取り組んで行く。	看取りケア実践において大切にしている事や尊厳死に向けての取り組みは形になってきている。ケア方法に対する意識も向上し、チーム全体で情報共有を行い、より良いケア方法を各自が発信しながら行ってきた。	お忙しい中、色々と考えて下さり皆さんが一生懸命ケアして下さいの事が感じられます。改善して良いケアをしようという気持ちが伝わり安心してお任せできています。	各々の職員の役割を大切にし、お互い助け合う事のできるチーム作りに取り組み、チーム全体の士気を高め、よりよいケアに繋げていく。
B. 事業所のしつらえ・環境	身体的にも精神的にも安心して過ごせる環境作りに取り組み、ご利用者にとって居心地のいい空間作りにも努めていく。またご家族にもご協力を頂きながら、風通しのいい環境と、ご利用者とご家族がより関わりあいができるようなお手伝いをさせて頂く。	安全面・環境面においても、居心地のいい環境を工夫し、スタッフ間でアイデアを出し合い取り入れている。ご家族もとても協力的で、ときには食事介助おでかけ等を支援して頂き、ご家族との良好な関係性が継続できている。	事業所にも入りやすいし、清潔に保たれています。家具等や骨董品なども置かれ、昔懐かしい雰囲気皆さん落ち着く空間となっていると思います。こころ庵便りや運営推進会議でのスタッフを見せていただき、いい環境で過ごせているのだと感じております。古き良き時代の物を上手に取り入れて、居心地のいい空間作りにも取り組まれています。	こころ庵にいますと落ちつけると言っていただけの環境作りをこれからも継続していき、心から安心して過ごせる居場所となれるよう努めていく。
C. 事業所と地域のかかわり	地域の中の拠点として更なる認知をして頂くために、地域の恒例行事の参加や地域サロン等へも出向き、地域との繋がりを大切にしていく。	地域の恒例行事には参加しており、行事の際にご家族と一緒に出かけの事もできており、ご家族との関係・地域との関係を切る事なく支援ができています。	職員さんは皆さん笑顔で挨拶して下さいます。事業所も地域の方によく知られる存在となっている。民生委員としても、困った事、支援方法がよくわからない時は、どういった方法があるのかを相談できる場所となっている。こころ祭りに参加した時に、町内会の方も来られていたのびっくりした。地域の方々が散歩等でこころの情報を見て参加されたのではないかと。	地域との支え合いを大切にし、困った時には気軽に相談していただく事ができる場所としての機能を果たしていく。地域との繋がりが、よりよい関係で継続できるよう、地域行事・サロン・イベントにも積極的に参加していく。
D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取り組み	在宅での困難ケースの対応は地域の方々の支援があると本当に心強いので、本人の暮らしを支えるため事業所として、そのケースに合った地域との連携方法を考えていく。	各ケースの地域との関係性や地域性も含めて考えていき、状態により情報提供の方法や支援方法をお伝え協力して頂く事もあった。地域の方々のお力をできる形でおかりしながら支援をする必要性も感じた。	色々なケースがあるというのを、運営推進会議で話す事は時々ある。本当によく行事を計画されており、外出や地域行事やイベントに参加されていると感じている。家族だけでは、なかなかそんな事をしあげることができないので感謝している。	地域に出向いて地域と連携しながら包括ケアができるよう、地域密着型サービスの小規模多機能としての強みを活かした柔軟なサービスを考え提供していく。
E. 運営推進会議を活かした取り組み	運営推進会議でより良い理解をして頂けるよう、これからは報告内容を分かりやすくしていき、運営委員の皆様のお力添えを頂きながらより良いサービスを提供していく	運営委員の皆さまから、活動報告に対して毎回暖かいお言葉をいただき、ご家族様からもお褒めをいただきこちらがいつも励まされ感謝しています。更に皆さまのお力になれるよう取り組んでいきます。	写真や色々な報告をしていただき、事業所の取り組みがよくわかります。常に改善しようという気持ちで取り組まれているので、大変よく頑張っていると思います。	運営推進会議の意見交換会でのご意見を参考に、地域密着型サービスである小規模多機能として、これからの高齢化社会の支え方を幅広い視野で考えていく。
F. 事業所の防災・災害対策	防災訓練を火災時と共に、風水害等も想定した訓練を具体的にシュミレーションしていく。	今回は本当に災害があり、実体験での対応策を考える事ができ、しっかりとした対応マニュアルも作る事ができた。シュミレーションとして考えていた事と実際の現場での対応は新たな発見や疑問点や改善点も考えるいい機会となった。この体験を元に更なる対策を考えていきたい。	今回の7月の断水災害で本当に大変な思いをしたが、家が大変な時にこころ庵さんが見て下さり大変助かった。実際の災害を経験した事をこれから役立て下さるのは心強い。地域の避難所は行くのが困難で、浸水にも弱いので、是非垂直移動のできるここに避難できるのは助かる。	実際の災害対応から得た知識を活かして、現実的な対策を行い、安全で安心してご利用して頂ける事業所作りを行っていく。

